



平成22年5月7日

各位

上場会社名 越智産業株式会社  
 代表者 代表取締役社長 越智 通広  
 (コード番号 7489)  
 問合せ先責任者 取締役財務グループ長 中村 尚生  
 (TEL 092-711-9173)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成21年11月11日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

### ● 業績予想の修正について

平成22年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	70,500	0	240	50	10.03
今回発表予想(B)	67,719	△76	421	65	13.26
増減額(B-A)	△2,780	△76	181	15	
増減率(%)	△3.9	—	75.6	31.4	
(ご参考)前期実績 (平成21年3月期)	74,042	33	282	17	3.57

平成22年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	48,000	40	120	40	8.03
今回発表予想(B)	46,118	81	297	46	9.37
増減額(B-A)	△1,881	41	177	6	
増減率(%)	△3.9	105.0	147.8	16.0	
(ご参考)前期実績 (平成21年3月期)	52,124	15	90	△68	△13.95

#### 修正の理由

平成21年度の新設住宅着工戸数は、後半においては若干の持ち直し傾向にはあったものの、市場回復の実感は乏しく、通期としては前年度比25.4%減の77万5千戸と、45年ぶりに80万戸を割り込むという極めて低い水準のまま推移しました。当グループとしましては、長引く市況低迷に対応すべく、損益分岐点の引下げを図り、組織再編や統合を中心としたグループ全体でのトータルコストダウンに取り組んでまいりましたが、減収による影響を吸収しきれず、営業利益(連結)につきましては当初の予想を下回る見込みとなりました。しかしながら、財務体質の強化をテーマとし、有利子負債の圧縮による金利負担軽減などの営業外収支の改善等にも注力してまいりました結果、経常利益、当期純利益につきましては、当初の予想を上回る見込みとなり、上記のとおり業績予想値を修正することとなりました。

以上